

授業科目(ナンバリング)	地域観光研究 B (アメリカ) (CA205)			担当教員	谷口 佳菜子		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	2 年・後期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
本講義のねらいは、統計データからアメリカ合衆国（以下、アメリカ）の観光の特徴を理解すること、経済、社会、地理、歴史、文化など多面的にみてアメリカの魅力について考察することである。							⑥⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	アメリカの経済、社会、地理、歴史、文化等の基本的な特徴を説明することができる。				・課題レポート① ・課題レポート②	20% 20%	
情報収集、分析力							
コミュニケーション力							
協働・課題解決力							
多様性理解力	(1) アメリカの特徴を関連づけて、自分が考えるアメリカの魅力について、具体的に説明することができる。 (2) 統計データをみてアメリカの観光の特徴を説明することができる。				・課題レポート① ・プレゼンテーション(評価表) ・定期試験	10% 10% 40%	
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<ul style="list-style-type: none"> ・課題レポート①(筆記式)・・・授業で学んだり、自ら調べたアメリカの特徴に関連づけて、自分が考えるアメリカの魅力を具体的に記述できているか、使用した資料の出所を明示しているか等を評価する。第1回目の提出締切は、第12回の講義終了までとし、フィードバックされたレポートの最終締切は第15回の授業終了時とする。 ・プレゼンテーション(評価表)・・・課題レポート①を用いてグループ内で発表を行い、相互評価を行う。プレゼンテーションは評価表で取り組み具合を評価する。 ・課題レポート②(択一式)・・・授業内で学んだ内容に応じたアメリカに関係する課題を問う。 ・定期試験(択一式)・・・アメリカの基本的な特徴について正しく理解しているかを問う。 <p>課題に関するフィードバックはポートフォリオと授業内で行う。 ※授業の進行を妨げる行為(私語など)を行った場合には減点することがある。</p>							
授業の概要							
<p>アメリカは、代表的な観光大国の一つである。その特徴は、観光客から受け取る観光収入額が他の国と比べて多いことにある。本講義では、経済、社会、地理、歴史、文化からアメリカを多面的に学び、アメリカの魅力とは何か考察していく。講義の前半では、主に統計データをみながらアメリカの観光の特徴を捉え、後半では特に歴史的観点からアメリカの経済、社会、文化についてみていく。また、各回で映像資料や配布資料からアメリカの観光資源に関する知識を身に付ける。観光資源の知識を活用したグループワークやプレゼンテーションにより知識の定着をはかる。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。</p>							
教科書・参考書							
<p>教科書：特に定めない。</p> <p>参考書：浅羽良昌(2013)：『アメリカの国際観光経済』世界思想社。浅羽良昌(2008)：『日本が支える観光大国 アメリカー歴史・文化・経済ー』昭和堂。参考書は授業内容の理解を深めたり、課題レポートの作成に参照してもらいたい。</p> <p>指定図書：浅羽良昌(2013)：『アメリカの国際観光経済』世界思想社。</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
アメリカに興味を持ちメディアなどを利用して情報収集をしてほしい。							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	導入	授業の進め方や評価についてオリエンテーションを行う。	予：シラバスを読んでおく 復：国際観光の定義を確認する。
2	国際観光とアメリカの観光産業	国際観光客数からアメリカの観光について国際比較を行う。アメリカ経済に占めるアメリカの観光産業の位置について検討する。 【アメリカの観光資源①を学ぶ。】	復：国産観光客数に関する統計データを確認する。
3	国際観光収支	カネの移動から、観光大国アメリカの特徴をみる。 【アメリカの観光資源②を学ぶ。】	復：国際観光収支の読み方と地域別・各国別の観光収支の特徴をまとめる。
4	観光客の相互移動	観光客の相互移動から、アメリカを訪れる外国人観光客数の動向とアメリカ人の海外観光客数の動向をみる。 【アメリカの観光資源③を学ぶ。】	復：観光客の相互移動について、統計データを確認する。
5	地理・自然環境	アメリカの地理と自然環境について概観する。 【アメリカの観光資源④を学ぶ。】	予：アメリカの地図の確認 復：地理と自然環境の特徴をまとめる。
6	訪米外国人が訪れる地域 (1)	訪米外国人が訪れる地域を概観する。 【アメリカの観光資源⑤を学ぶ。】	予：アメリカの地図の確認 復：訪米外国人が訪れる地域をまとめる。
7	訪米外国人が訪れる地域 (2)	訪米外国人が訪れる各国別訪米州・領土、都市・地域を確認する。 【アメリカの観光資源⑥を学ぶ。】	予：アメリカの地図を確認 復：各国別の訪米州・領土、都市・地域をまとめる。
8	人口・宗教・民族	アメリカの人口や宗教、民族のありさまを学ぶ。 【アメリカの観光資源⑦を学ぶ。】	復：人口・宗教・民族の特徴をまとめる。
9	アメリカの観光資源の復習	グループワークにより、第8回までに学んだアメリカの観光資源のまとめをグループワークにて行う。	予：第8回までのアメリカの観光資源を確認する。
10	歴史 (1)	先住民の歴史～植民地時代の経済・社会・文化について学ぶ。(ネイティブ・アメリカン、植民地経済の発展等) 【アメリカの観光資源⑧を学ぶ。】 課題レポート①	復：先住民が残した遺跡と植民地時代の特徴をまとめる。課題レポート①の作成。
11	歴史 (2)	独立～南北戦争の経済・社会・文化について学ぶ。(独立宣言、南北戦争、西漸運動、ホームステッド法、南北戦争等) 【アメリカの観光資源⑨を学ぶ。】	復：独立宣言、南北戦争についてまとめる。課題レポート①の作成。
12	歴史 (3)	金ピカ時代～第2次世界大戦前までの経済・社会・文化について学ぶ。(ビッグ・ビジネス、ジャズ・エイジ、世界大恐慌等) 【アメリカの観光資源⑩を学ぶ。】	復：金ピカ時代の特徴、1920年代のアメリカ文化についてまとめる。課題レポート①の修正。
13	歴史 (4)	第2次世界大戦～現在までの経済・社会について学ぶ。(第2次世界大戦、パックス・アメリカーナの成立と衰退等) 【アメリカの観光資源⑪を学ぶ。】	復：1920年代～50年代のアメリカの経済・社会・文化についてまとめる。課題レポート①の修正。
14	歴史 (5)	第2次世界大戦後～現在までの社会・文化について学ぶ。(アメリカの社会運動等) 【アメリカの観光資源⑫を学ぶ。】	予：課題レポート①の修正、プレゼンテーションの準備。 復：アメリカの社会運動についてまとめる。
15	まとめ	課題レポート①に関するプレゼンテーションを実施する。 本講義で学んだことを総括する。 課題レポート②	予：プレゼンテーションの準備。 復：課題レポート②の作成。
16	定期試験	筆記試験 (択一式)	定期試験の準備